

(お 知 ら せ)



平成18年11月22日
日本原子力発電株式会社

東海第二発電所 第22回定期検査の状況について
(ジェットポンプの流量計測管等の破断について)

当社、東海第二発電所(沸騰水型軽水炉、定格電気出力110万キロワット)は、11月18日から第22回定期検査を実施しておりますが、ジェットポンプ*¹を水中カメラで点検していたところ、本日、20台のうち2台のジェットポンプ(No.9,11)の流量計測管*²等の一部に破断があることを確認しました。

今後は、全てのジェットポンプの流量計測管等を詳細に点検し、原因調査を行うとともに、必要な対策を実施します。

なお、本事象による環境への影響はありません。

*1: ジェットポンプ

回転部を持たない静止型のポンプであり、再循環ポンプにより加圧された水を利用し、原子炉内の冷却水を循環させる。原子炉内には20台のジェットポンプを設置している。

*2: 流量計測管

ジェットポンプに発生する圧力を測定することによりジェットポンプの流量を計測するための配管(外形約13.8mm、肉厚約2.2mm、ステンレス製)

以 上

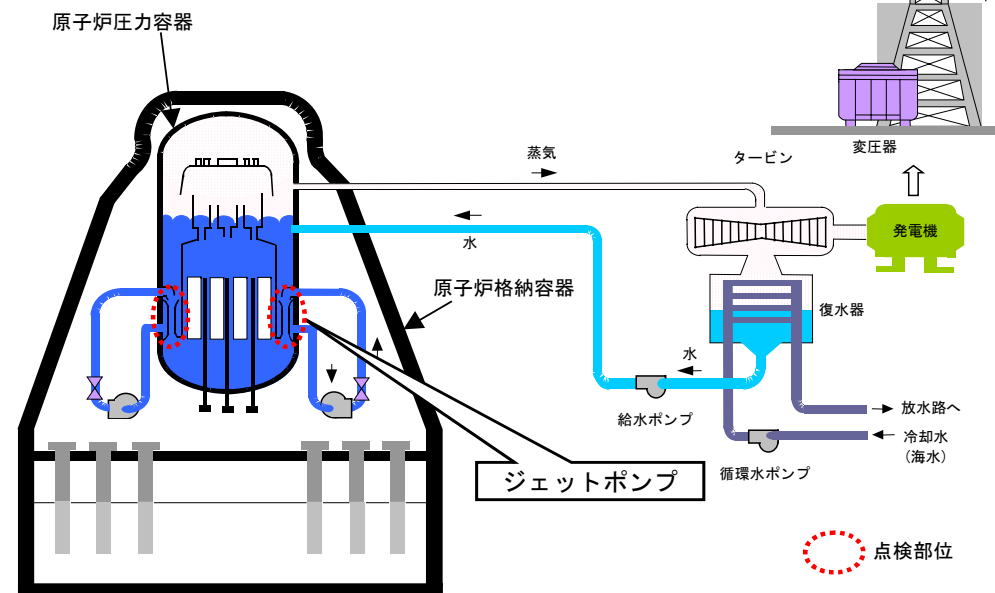
(添付資料) 東海第二発電所 ジェットポンプの流量計測管等の破断について

東海第二発電所 ジェットポンプの流量計測管等の破断について

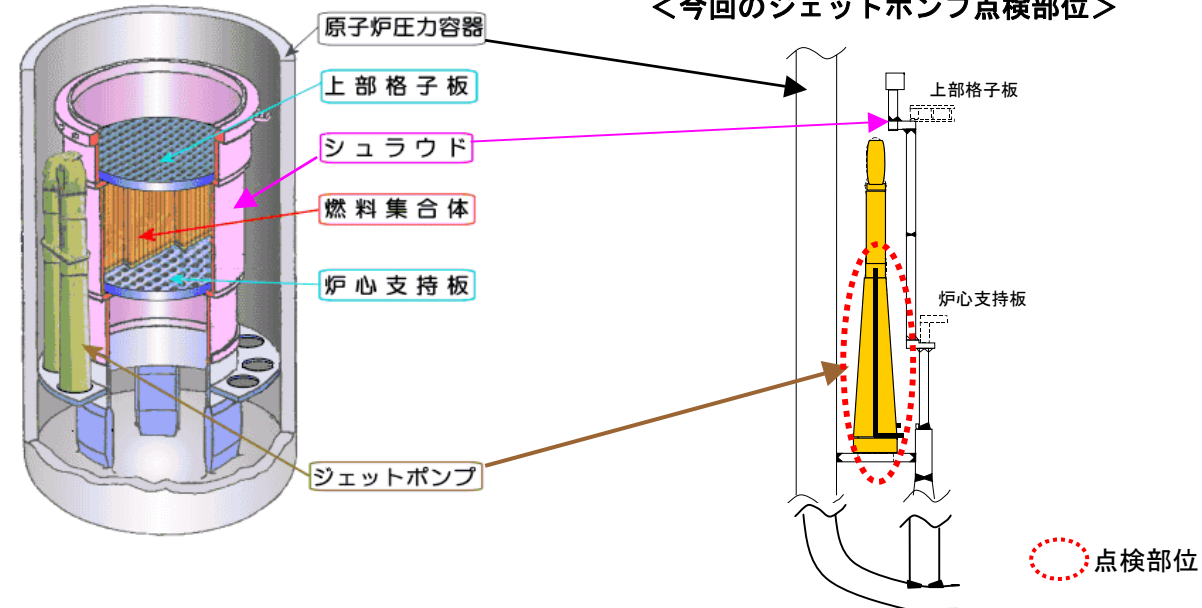
東海第二発電所（沸騰水型軽水炉、定格電気出力110万キロワット）は、11月18日から第22回定期検査を実施しておりますが、ジェットポンプ*¹を水中カメラで点検していたところ、11月22日、20台のうち2台のジェットポンプ（No.9,11）の流量計測管*²等の一部に破断があることを確認しました。

今後は、全てのジェットポンプの流量計測管等を詳細に点検し、原因調査を行うとともに、必要な対策を実施します。

<東海第二発電所 主要系統概略>



<原子炉圧力容器概略構造図>



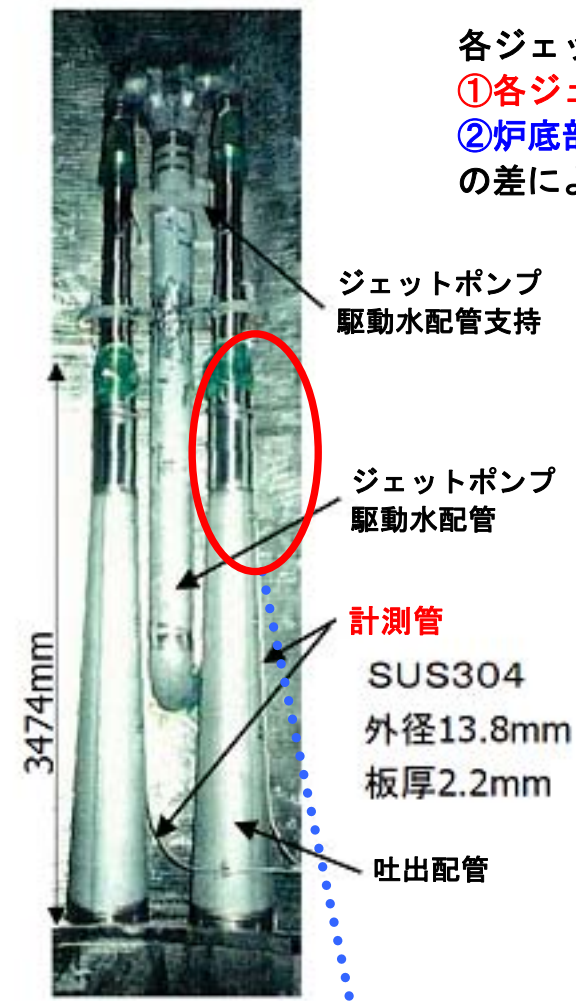
* 1 : ジェットポンプ

回転部を持たない静止型のポンプであり、再循環ポンプにより加圧された水を利用し、原子炉内の冷却水を循環させる。原子炉内には20台のジェットポンプを設置している。

* 2 : 流量計測管

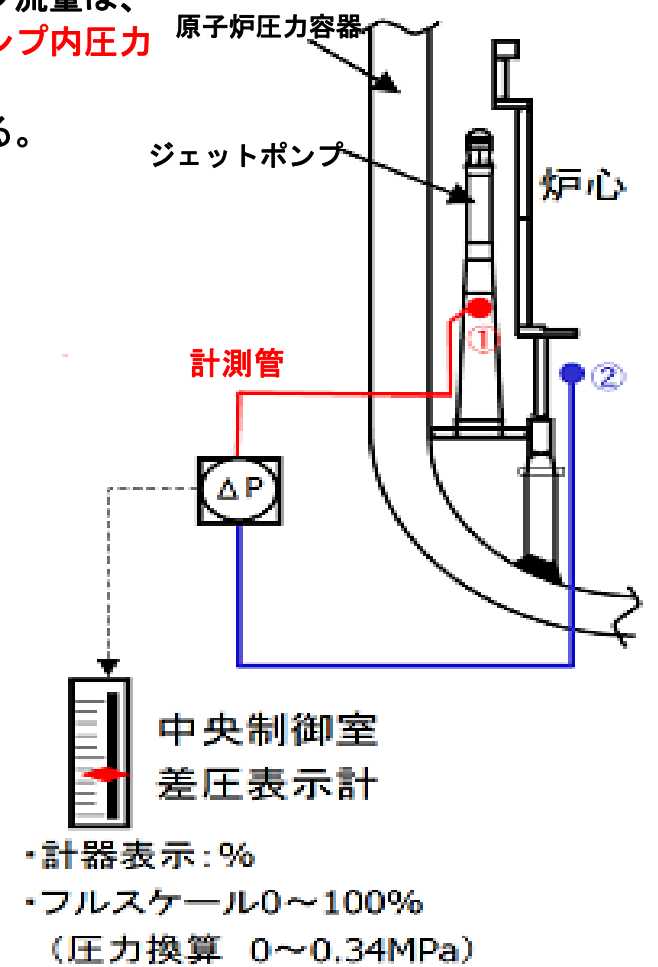
ジェットポンプに発生する圧力を測定することによりジェットポンプの流量を計測するための配管（外形約13.8mm、肉厚約2.2mm、ステンレス製）

ジェットポンプ



各ジェットポンプ流量は、
①各ジェットポンプ内圧力
②炉底部圧力
の差により求める。

ジェットポンプ流量測定計装図

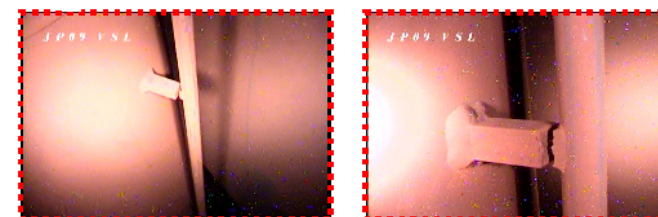


ジェットポンプ No.9 及び No.11 破断状況

No.9 計測管エルボ部破断状況



No.9 計測管第1スタンドオフ溶接部破断状況



No.11 計測管破断状況

